

## 地域の防火防災の 強い味方です!



今年度からの新たな取り組みです

地域の防火防災で中心的な役割を担う「長崎市指導消防団員」が、12月18日に発足しました。

これは、市消防局が、地域の防災力を高めようと独自に始めた取り組みで、市内の分団から推薦された75人(平成28年12月末現在)の団員が、7月から6回にわたる講習を受け、認定されました。

これからは、消火や救急など講習で学んだ専門的な技術を生かしながら、地元を熟知する団員として、安心・安全なまちづくりのため活躍します。

■問い合わせ 予防課(☎822-0425)

## いつまでも元気でイキイキと



ステージ上の体操にあわせて、参加者も一緒に運動しました

高齢者が健康で生きがいをもって暮らすための取り組みとして、「長く元気で!交流会」を開催。12月20日、会場には約660人が集まりました。

健康寿命を延ばすための運動のほか、介護予防の講演や地域の交流の場である「高齢者ふれあいサロン」などの活動が紹介されました。

■問い合わせ 高齢者すこやか支援課(☎829-1146)

## 手をにぎり ともに歩むパートナー



絆を強めながら、暮らしやすい都市圏を目指します

12月27日、長崎市は西彼杵郡長与町、時津町との間で、「長崎広域連携中枢都市圏連携協約」を締結しました。これは、人口減少社会にあっても、圏域において活力ある社会経済を維持するためのものです。

今後は、国の財政措置も受けながら、圏域の発展に向けた交流を進め、地域経済の活性化や暮らしを支える住民サービスなどの分野で、協力して事業に取り組んでいきます。

■問い合わせ 都市経営室(☎829-1111)

## 次の10年も 楽しいまちあるきを



地元ならではの話が聞けることも、まちあるきの魅力です

全国初のまちあるき博覧会として行われた「長崎さるく博'06」をきっかけに、10周年を迎えた「長崎さるく」。12月23日、まちあるきの魅力についての講演会・パネルディスカッションが開かれました。

長崎から全国に広まったまちあるきの事例も発表。まちあるきを通して、市民がまちの良さをあらためて知ることの大切さなどが話し合われました。

■問い合わせ 長崎国際観光コンベンション協会(☎823-7423)